

チャイルドブック活用ガイド

2022

えほんといく

12



全員！ポストカードプレゼント！

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします！
(応募締め切り 2023年1月31日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介！



チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方



POINT



ぜひ
こちらから
動画をご覧
ください。





チャイルドブック

かながえる

指導／木部秀子
（「はいくえほん」研究会）

わくわく たべもの クイズ
（1～10ページ）

めんりょうり どっち どっち クイズ



● 1年の最後の日の大みそかに食べる麺料理には、細長い形から寿命をのばす願い、切れやすい点から災いを切り捨てるなどの意味がこめられています。日本各地の麺料理にも、決まった日に食べるものや、その地域の文化に関わるものがあると思います。自分の地域の麺を調べて話題にしてもよいでしょう。

おはなし ことばあそび
（17～26ページ）

おいそがしの おおみそか

読む
まえに

行事についても触れながらお話を楽しみましょう。

早口言葉がテーマのお話ですが、きれいに掃除をしたり、おせち料理を準備したり、お餅をついたりして新年を迎える準備をするという、年末の大切なことが出てきます。干支がとら年からうさぎ年になることも描かれています。日本の新年を迎える大切な行事に触れながら早口言葉を楽しみましょう。

読む
ときに

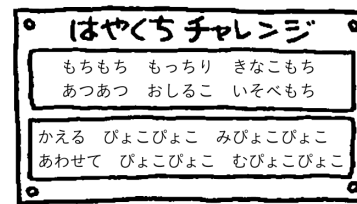
早口言葉にチャレンジしながら読み進めましょう。



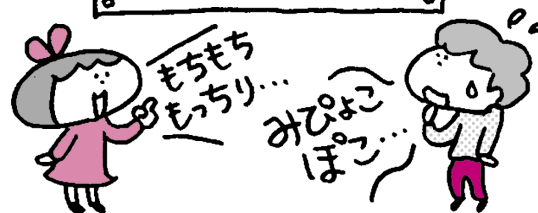
お話に入る前に、まず17～18ページをじっくりと見てみましょう。うさぎの家族がなにをしているか話すことで、自分たちが新年に向けてどんな準備をするかについても興味が深まるとよいですね。それからお話を読み、早口言葉のおもしろさを楽しみましょう。読み進めていくと、子どもたちも声に出してみたい気持ちになると思います。話の流れが止まらないようにしながら、みんなで早口言葉にチャレンジできるとよいですね。

読んだ
あとに

さらに早口言葉を楽しめる工夫を。



読んだあとで、もっと上手に早口言葉を言いたいと盛り上がるかもしれません。早口言葉を書いて壁面に貼り、いつでも楽しめるようにしておいてもよいですね。絵本に出てきたものだけでなく、いろいろな早口言葉を楽しんでもよいでしょう。



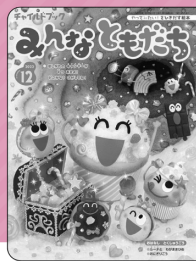
チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



チャイルドブック

みんなともだち

指導／柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

みんなで よもう①
(2～13 ページ)

ルーナと わがままひめ

お菓子を話題にしてみましょう。

みんなが一番好きなお菓子はなあに？

ケーキが好き！

チョコレートもいいよね。

表紙を見せながら…

絵本にお菓子がいっぱい出てるよ！どんなお菓子があるかな？

ピンク色のマカロン、かわいいね！

どれもおいしそうだね。

興味を引きつけたら絵本を開きます。

甘いお菓子のお話の始まり始まり～。

やった！

どんなお話だろう？

8～9ページのしかけを開くときは、子どもたちに問いかけると盛り上がるでしょう。

宝宝箱に入ったお菓子…どんなお菓子だと思う？

宝宝箱からなにが見えてる！

キラキラしているのかな？

しかけを開いたら甘い匂いを楽しみましょう。

こすってから嗅いでごらん。

いい匂い！

読み終わったら、色画用紙を切ってクッキーを作ったり、ヨーグルトなどの空き容器でカップケーキを作ったりして遊びに発展させてもよいでしょう。

画用紙を星型に切ってクッキー作ろう！

フワフワのカップケーキを作るんだ！

※カラーセロファンや、油性ペンで色を塗ったラップを丸めるなどしてキラキラのお菓子を作っても楽しいですね。

■ 甘いお菓子と聞いただけで、子どもたちは興味をもつことでしょう。子どもたちからお菓子に関するエピソードを聞いて気分を盛り上げてから読むと、よりお話の世界を楽しめることでしょう。

きみなら どうする？
(30～33 ページ)

ふゆを げんきに すごくすには？

読む
まえに

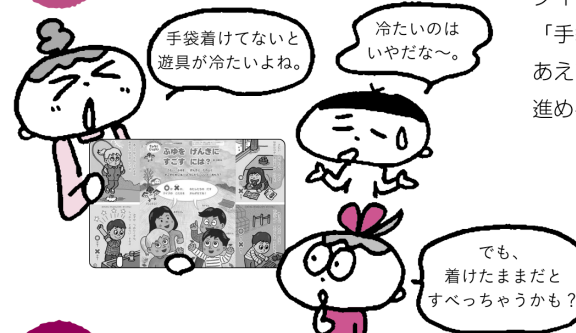
子どもたちの意見を引き出しましょう。



「かぜをひかないようにするにはどうしたらいいかな？」などと子どもたちに問いかけてみましょう。手洗いやうがいなど、子どもたちの意見を引き出してから「寒い冬を元気に過ごすためのクイズを出すよ」と声をかけて、読み始めるとよいでしょう。

読む
ときに

クイズを楽しみましょう。



クイズでは、「寒いと外に出たくないなあ～」「手袋を着けてないと遊具が冷たいよね」など、あえてあまのじゃくのような声をかけてクイズを進めるとおもしろいでしょう。

読んだ
あとに

自然と確認できる環境作りをしましょう。



冬を元気に過ごすために大切なことを確認したら、4月号クラス用特別付録のポスター（①てをあらおう！・②うがいをしよう！）や、5月号巻末に掲載のWEBコンテンツをプリントしたポスターを、手洗い場や園内の目立つ場所に貼ってもよいですね。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は17ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導／水野絵里
（「はいくえほん」研究会）

のりもの
（2～7ページ）

なんの のりものかな？



● 6～7ページを読んだらどの新幹線に乗りたいか、乗ったらどのようなことをして過ごしたいかなど、話し合ってみるとよいですね。

おいしい もの あつまれ！
（10～15ページ）

くだものの おいしい かくれんぼ

読む
まえに

期待を高めてから絵本を開きましょう。



他のページの流れから食育コーナーを読むときは、一度絵本を閉じて、「おいしい果物たちが、かくれんぼをするんだって！10まで数えてみよう！」と伝えてみましょう。「もういいかい？」などのやりとりを取り入れ、期待を高めてから10ページを開きましょう。

読む
ときに

果物を見つけ、食べるまねをして楽しみましょう。

それぞれのデザートの中に隠れている果物を見つけたり、食べるまねをしたりして楽しみましょう。果物は、そのまま食べられる物や皮をむいて食べる物、中に種が入っている物などさまざまです。果物の特徴にも関心が高まるとよいですね。

読んだ
あとに

実際に「おいしい かくれんぼ」をやってみましょう。



園の昼食時やおやつなどで「おいしい かくれんぼ」をして楽しみましょう。また、園便りなどで、32ページ「親子で絵本を楽しもう！」コーナーの「野菜のかくれんぼ」を紹介し、食材に関心もてるようなことも紹介しておく、家庭でも「おいしい かくれんぼ」が楽しめそうですね。



チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

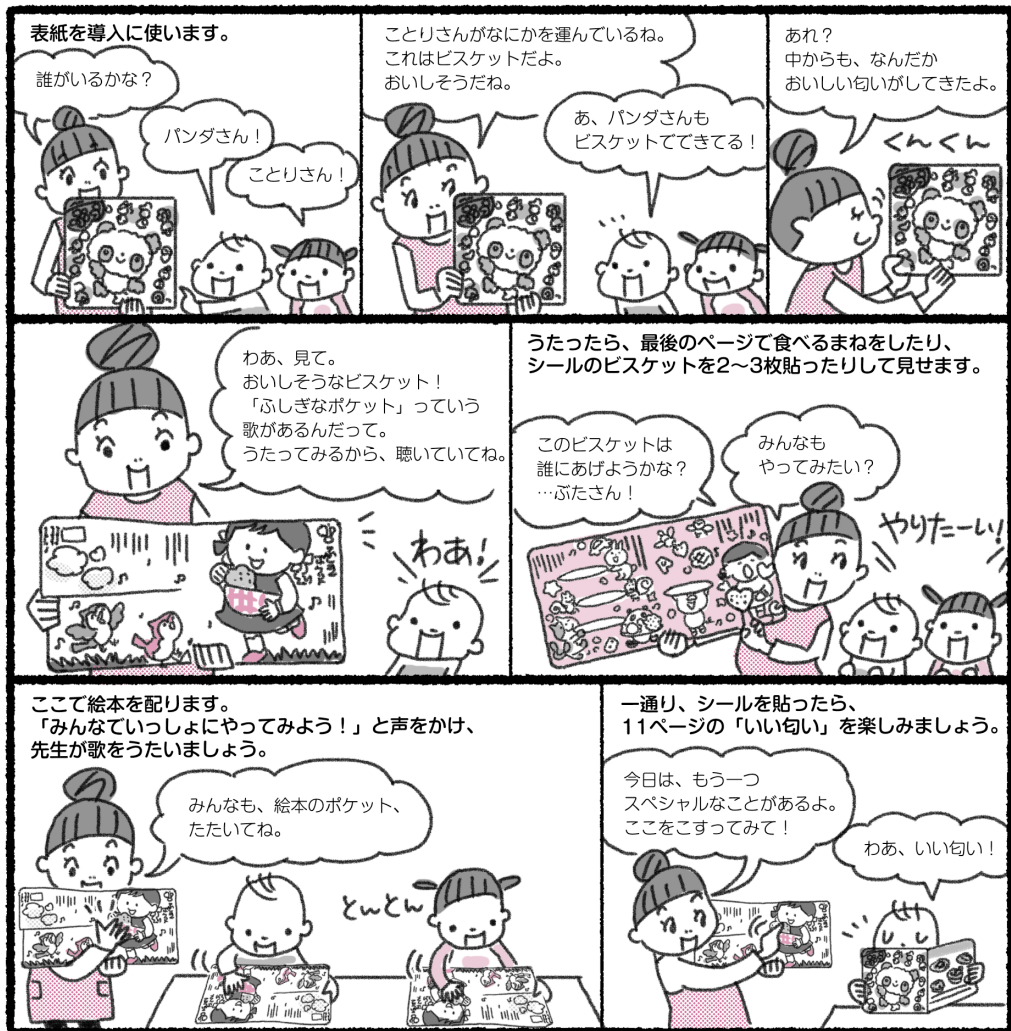
※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



うたの えほん・シールで あそぼう
（11～18 ページ）

ふしぎな ポケット



● 17ページのシールを大きくコピーして厚紙に貼り、保育者のエプロンに忍ばせておいて、実際にポケットから出てくるようにして楽しんでもよいですね。

かんきょう
（19～21 ページ）

これ、なんだ？

読んだ
あとに

実際にりんごに触れる機会を作りましょう。



色の違うりんごをいくつか用意しておきます。
「みんなはどんな色のりんごを見たことがある？」と声をかけると、きっと「赤」と返ってくるでしょう。それを受け止めて赤いりんごを出したあとに、「他の色も見たことある？」と声をかけます。やりとりを楽しんだら、黄色や、濃淡で違う赤色のものなど、用意しておいたりんごを見せます。順番に触って手触りの違いを感じてみたり、匂いを嗅いでみたり、木につながっていた部分を確認したりして、楽しみましょう。半分に切って、種を見せてあげてもよいですね。

せいかつ
（22～28 ページ）

じゅんばん まもれるかな

読んだ
あとに

手踊り人形で会話をします。



「お餅上手にできたでしょ？ 見てくれた？」と手踊り人形のごりくんを登場させて、「みんなはどんなお餅が好き？」「お正月にはお餅を食べるおうちが多いよ。たくさん食べられるといいね」など、お正月の話をしましょう。
また、「みんなは、順番を守れているかな？」と声をかけてみましょう。「順番、間違えちゃったときはなんて言う？」「順番を待っているときに、誰かが横入りしたら、どうする？ なんて言う？」などと、絵本の内容を振り返って、やりとりをしてもよいですね。

▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『にんじゃしゅぎょうに
ちょうせんだ』

指導／瀬川未佳
（「はいえほん」研究会）

保育で絵本を楽しむコツ

今月号は、子どもたちに大人気の「忍者」をテーマにした工作を紹介した一冊です。工作の遊びと合わせて、忍者の世界観をたっぷり楽しむ、こんな修行はいかがでしょう？

忍術修行あれこれ！

憧れの忍者の格好をすれば、子どもたちはやる気満々。いつもよりちょっとハードルの高いことにも、張り切ってチャレンジしてくれることでしょう。そこで、こんな忍術修行をしてみてもいかがでしょうか。

◆ 忍法片足立ちの術

目をつぶって片足で立ちます。
何秒立っていられるかな？



◆ 忍法橋渡りの術

平均台を渡ります。最後まで渡れるかな？（平均台がない場合には、ビニールテープなどを床に貼り、その上を歩く。）



◆ 忍法忍び足の術

新聞紙の上を歩きます。音を立てないように歩けるかな？



◆ 忍法飛び石渡りの術

池にある飛び石をイメージして、ビニールテープで、四角い枠をいくつが作ります。石から落ちないように、ジャンプして渡れるかな？



◆ 忍法早口言葉の術

巻物に早口言葉を書いておきます。
3回、つかえずに繰り返せるかな？



忍者オリエンテーリング！

園内のさまざまな場所に、絵本で製作したものを使って遊ぶポイントや、上記の修行などを行うポイントを作って、オリエンテーリングをしても楽しいですね。

1月号の
お知らせ

『ゆきに のこされた なぞを おえ！』雪の上になぞの足跡発見！ いったいこれは誰の足跡？ 探偵といっしょに謎を解きながら、冬の動物たちの生態に触れてみましょう。

作者インタビュー



磯 みゆき先生

チャイルドブックアップル12月号
『おとどけものは だっこです！』
作・絵／磯 みゆき



おとどけもののお話ですが、このお話の着想のきっかけについて教えてください。

子どもが小さい頃、夏休みに田舎の叔母の家によく遊びに行きました。手土産に果物などを持って行ったのですが、叔母はそれも喜んでくれましたが、「〇〇ちゃんの元気な顔が一番のお土産よ」と子どもたちをひとりずつ抱きしめてくれました。そのときの幸福そうな叔母や子どもたちの様子が、このお話の着想のきっかけになっていると思います。

ぎゅっと
だっこする
温かさが伝わって
きます。

P.4-5

おとどけものにまつわるエピソードや思い出はありますか？

学生時代、夏なのに実家から“腹巻”が送られてきて笑ってしまいました。わたしは暑いとすぐに布団をはいでしまうので、お腹だけは冷やすな、ということでした。20歳を過ぎた娘なのに親はそんなことまで気にかけてくれてるんだと、おかしさと同時にありがたさを感じたことを覚えています。

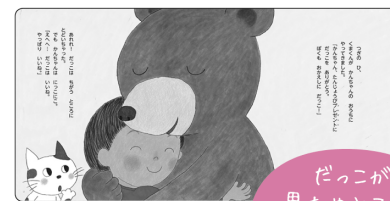
優しい気持ちが伝わるお話ですが、お話に込めた思いなどあれば教えてください。

おとどけものって、“遠くにいても、あなたのことを気にかけています”という温かいメッセージが込められていることが多いと思います。時には言葉よりも深く心に響くこともあります。送ってくれた人が、受け取る人のために心をくだいて、時間をかけて選んでくれたり作ってくれたり。

「ああ、あんな些細なことも覚えてくれてたんだ」「わたしの好きな物をちゃんとわかってくれる」など、おとどけものの向こう側にある気持ちや事情、それに込められた思いまでじんわりと心に響きます。それから、おとどけものってアポなしです。いきなり届いたりするので、それも驚きとうれしさを倍増させます。このお話のおばちゃんも、急にやってきた“だっこ”のおとどけものにびっくり！ 胸がきゅーっとするくらいうれしいのではないのでしょうか。

最後に、読者の子どもたちや先生方へのメッセージをお願いいたします。

“だっこ”は子どもにとって栄養と同じ。いっぱいいしましょう（大きくなると、なかなかさせてもらえなくなるので、小さいうちにガンガンいきましょう！）。“だっこ”は親にとっても栄養と同じ。ぷにゅぷにゅでまある子どもとのだっこは、癒され、明日を生きる気力がわいてきます。いっぱい、いっぱいいしましょう！



P.20-21

だっこが
思われぬころに
届くハプニングにも
ほっこり。

磯 みゆき（いそ・みゆき）

栃木県生まれ。造形作家を経て、絵本・童話作家となる。紙芝居『ねんねねんね』（教育画劇）で高橋五山賞審査員特別賞を受賞。絵本に『ぼくのくつしたおまけつき』『がんばれ！べったんのりたろう』『こんなかおできる？』『はんこくさい』（以上、ひさかたチャイルド）、『ぼくのだっこ』『ボロ』『ぼくがおっぱいをきらいなわけ』、童話に『みてても、いい？』『それで、いい！』、翻訳に『カーリーさんの庭』『ちいさいきみとおおきいぼく』（以上、ポプラ社）などがある。

読み聞かせ ワンポイント アドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていない保育のなかで50年読み聞かせの
実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。
元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと
絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろ
がる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読
み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（か
もがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、
『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



もこちゃんチャイルド

なかよしケーキ

作・絵／たちばなさきこ

タイトルの「ケーキ」という言葉に、子どもた
ちは喜ぶことでしょう。表紙の動物たちの絵を一
人ずつ指さして、「この動物さんは？」と問いかけて、
みんなで確認してから読み始めましょう。

動物たちが勢ぞろいしてケーキ作りの始まりで
す。うれしい出だしです。絵をよく見せて、弾む
ように読んであげましょう。ケーキを作るときの
擬音語が楽しいです。それぞれの作業工程は画面
を少し動かして臨場感を出しながら、擬音語に弾
みをつけて読みましょう。子どもたちにもいっ
しょに作るまねっこを促してみてもよいですね。
最後は、できあがったケーキを動物たちといっ
しょに食べるまねっこを楽しみましょう。

読み終わったら、裏表紙のからっぽのお皿を見



チャイルドブックアップル

おとどけものはだっこです！

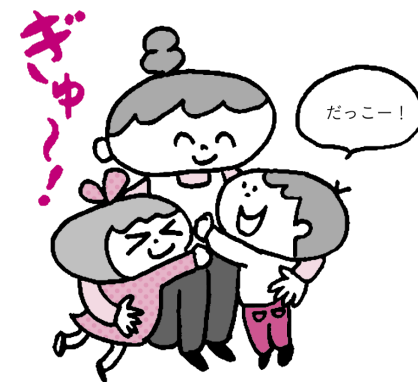
作・絵／礒 みゆき

ちょっと意味深なタイトルです。どんなお話か
など、みんなで想像してから読み始めましょう。

おばあちゃんからセーターを届けてもらったか
んちゃんは、そのお礼に「だっこ」を届けてもら
うよう、ねこさんをお願いします。無事に届くの
か心配です。そんなハラハラ感も込めて、テンポ
よく読んであげましょう。ねこさんから次はきつ
ねさんへ無事届きました。ちょっとひと安心です。
この調子で「ぎゅうっとだっこ」に力を込めて読み
進めましょう。最後は、意外な結末ですが、自立
のメッセージが込められていてとてもよいですね。
明るく、元気に読んであげましょう。

読み終わったら、だっこしてもらったときの自
分たちの気持ちをおしゃべりし合ひましょう。そ

のあとは、保育者が子どもたちをだっこしてあげ
たり、子ども同士でだっこし合ったりするのもよ
いですね。



おはなしチャイルド

かわうそのあらいやさん

作・絵／くすはら順子

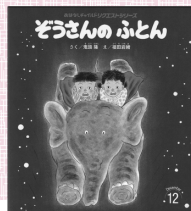
表紙をゆっくり見せて、タイトルと絵の中の看
板の文字を読んであげましょう。「かわうそはな
にを洗うのかな？」と期待をもたせてから読み始
めましょう。

かわうその親子が「あらいや」を始めます。最
初のお客さんは、なんとおひなさまとおだいらさ
ま。次のお客さんは…と読み進むごとに、子ども
たちは園で経験する季節の行事と重ねた展開に気
づくことでしょう。かわいくて夢のある、さわや
かな絵がすてきです。じっくり見せながら読みま
しょう。かわうそ親子の洗濯場面も楽しそうです。
明るく、弾むように読んでゆっくり見せてあげま
しょう。新年の日の出のあとは…。最後のページ
をめくる前に謎かけをして、次に登場するお客さ

んは誰かなと想像するのもおもしろいですね。

読み終わったら、タオルやハンカチなどをお洗
濯して遊んでみるのも楽しいですね。





おはなしチャイルド リクエストシリーズ

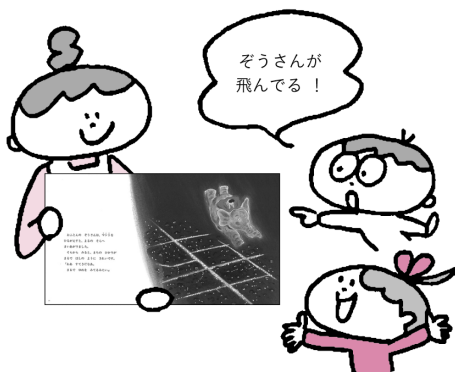
ぞうさんの ふとん

作／鬼頭 隆
絵／福田岩緒

子どもたちに人気者のぞうが、女の子と男の子を背中に乗せて飛んでいます。魅力的な表紙ですから、興味津々に見てくれるでしょう。どんなお話か子どもたちと想像を膨らませてから読み始めましょう。

げんきくんは、田舎のおばあちゃんから手作りのぞうさんの布団を送ってもらいます。単なる模様だったぞうさんが、布団の中から抜け出してきたのですから、見ている子どもたちも、げんきくんの驚きに共感してお話のなかに引き込まれることでしょう。絵の魅力がしっかり伝わるように、場面に合わせて読むテンポにメリハリをつけましょう。裏表紙もゆっくり見せて余韻を残して終わしましょう。

読み終わったら、おもしろかったところをみんなでおしゃべりし合ってもよいですね。



チャイルドブックアップル 傑作選

わくわく！ ケーキ屋さん

作・絵／白土あつこ

子どもたちは、タイトルの「わくわく！」という言葉に反応しそうです。「みんなはどんなときにわくわくするかな？」などと問いかけてお話への興味を誘いましょう。

最初のページの看板の文字を指でなぞって読むでから、本文に入りましょう。ケーキ屋のこんたが、「スペシャルケーキ」を作り始めます。動物たちの形をした「スペシャルケーキ」のできるプロセスが、しかけ場面になっていて目が離せません。わくわくする気持ちが増幅するように、ゆっくり見せてあげましょう。夜が明けて次の日、たくさん動物のお客さんがやってきて…。お客さんたちのうれしい気持ちが伝わるように、弾んで読んであげましょう。最後は、裏表紙の絵をゆっ

くり見せて余韻を残して終わしましょう。

読み終わったら、こんた家族といっしょに子どもたちもケーキをもらって食べるまねっこを楽しんでみましょう。



はじめましてのえほん

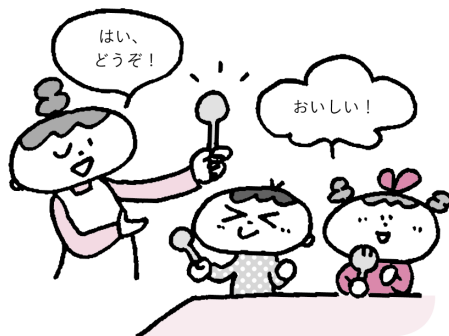
いっしょに たべよ！

絵／ようふ ゆか

なんでも自分でしたくなった子どもたちにとって、スプーンやフォークなどの食器は食事のときの大切な友達です。「これは？」と一つずつ指さして、子どもたちに答えてもらいましょう。喜んで名前を言ってくれるでしょう。

スプーンちゃんとフォークくんの自己紹介を元気にしてあげましょう。ごちそうランチがおいしそうです。「これは？」と問いかけながら、ゆっくり見せてあげましょう。知っている料理があれば張り切って答えてくれるでしょう。次からは、スプーンちゃんとフォークくんが、子どもたちに食べるように誘ってくれるうれしい展開です。最後は、裏表紙もゆっくり見せて「いっぱい食べたね」などと余韻を残して終わしましょう。

読み終わったら、それぞれの役割を喜ぶ二人の気持ちを添えて「はい、どうぞ」と誘い、子どもたち一人ひとりに食べるまねっこを促して楽しんでみてもよいですね。



世界の昔話名作選

王さまの 耳は うばの 耳

文／岸田衿子
絵／村上 勉

タイトルと表紙の絵のおもしろさに、「早く読んで！」の声が聞こえてきそうです。さっそく読んであげましょう。

王さまの髪の毛を刈った床屋さんは、みんな殺されてしまうのです。恐ろしい出だしにちょっと引いてしまいそうですが、気持ちを取り直して明るい気持ちで読んであげましょう。お城に呼ばれた床屋さんが、王さまの耳がうばの耳だという秘密を守るために町の人々にうそをついていきます。しかし、そのうちにおながが大きく膨らんでいきます。子どもたちは同情しながらもおもしろがることでしょう。ユーモアたっぷりの絵がギャップを生み出しています。明るくメリハリをつけて読んであげましょう。

読み終わったら、役になりきって劇遊びをしてみてもよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例

チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)



日案例

週案例

- ・保育絵本を活用し、リサイクルについて考える。
- ・保育絵本を活用し、冬の健康な過ごし方を知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 食べ物クイズ 健環 ①⑤⑥⑦⑨⑩	● 身近な麺が、なにからどのようにできるかを知ることによって食べ物のおもしろさに気づき、また地域による麺の特色を知ることによって日本文化への興味を深める。 ● 自分の身近にある麺料理を調べ、自分が生活しているところの麺に興味・関心を抱く。
数・シール 環言表 ⑥⑧⑨⑩	● 物の大きさの違い（大・中・小）について、シールで遊びながら親しむ。 ● 保育のなかでも、大きさの比較について自分で考え、判断できる環境を整える。
身の回りの なぜなぜ 人環 ④⑤⑥⑨	● 牛乳パックがリサイクルされる工程を見ることで、リサイクルに関心を持ち、ごみを減らすためにどうしたらよいかを意識するきっかけを作る。 ● 資源に限界があることや、物を大切に使う重要性を学び、リサイクルをする目的を理解する。
お話 言葉遊び 環言表 ⑥⑧⑨⑩	● お話を通して早口言葉を楽しむことで、日本語のリズムの美しさや、言葉遊びのおもしろさに気づく。 ● はじめは正しくゆっくりと読み、だんだんとスピードを上げていくことで正確に言う難しさを楽しむ。
小学校へつながる 生活 健環言表 ①②⑥⑦⑨⑩	● 寒いときに起こりやすい体の変化について知り、冬を健康に過ごせるように生活のなかで意識できるようにする。 ● 体についての疑問を出し合い、調べることで健康の認識を深める。

5領域

健 健康
環 環境
人 人間関係
言 言葉
表 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

週案例

- ・保育絵本を活用し、お話をじっくり味わう。
- ・保育絵本を活用し、冬を元気に過ごすための約束を知る。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
お話① 人言表 ③⑤⑥⑨⑩	● ていねいに描かれた菓子の絵と共に匂いを感じることで、五感を使って物語を楽しみ、想像を豊かに広げる。 ● 大切な人に贈るならどんな菓子がよいかクラスで意見を出し合い、製作してプレゼントする体験につなげる。
シール 言表 ⑥⑨⑩	● 指に付けたシールの動物を動かしてダンスをさせたり、動物たちの会話を想像したりして、ダンスパーティーに参加している気持ちで楽しむ。 ● 簡単な衣装を着て好きな曲や振り付けで踊るなど、ダンスパーティーごっこに発展して楽しむ。
お話② 健人言表 ①⑥⑨⑩	● 読んだあとに、好きな食べ物を乗り物にするならなににするかクラスで話し合い、絵に描くなど表現遊びの活動へ広げる。 ● 弁当や給食に出たおにぎりを食べながらお話の内容を振り返り、おにぎりに親しみをもちながら楽しく食べる喜びを経験する。
生活 健環言 ①②④⑥⑨	● クイズを通して寒い時期にも健康に過ごす方法を確認し、楽しみながら正しい生活習慣を身につける。 ● 保育中や冬休みの間に約束が守れたか確認し、継続して習慣化していく。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、乗り物に興味をもつ。
 - ・保育絵本のお話を読んで季節感を味わう。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
のりもの 環言表 ⑤⑥⑨⑩	● 新しい新幹線について写真などで知ること、乗り物への興味・関心を引き出す。 ● 新幹線と在来線との違いや新幹線同士の共通点を調べ、自分が乗ってみたい電車を絵や製作で表現することで夢を広げる。
シール 人環言表 ⑤⑥⑨⑩	● 乗り物のシールを走らせ、できあがった画面を友達と共有して楽しむ。 ● それぞれの乗り物の特徴や役割を知り、どの乗り物にどこを走ってほしいか自分の思いを友達と会話しながらシールを貼り、誌面のイメージを広げる。
食育 健人言表 ①⑥⑨⑩	● デザートに隠れている果物を探して楽しみながら、食べたいという気持ちを育む。 ● 身近な果物を使ったおやつをコックさんになって考え、絵などで表現をし、ごっこ遊びに発展させて楽しむ。
お話 人環言表 ①③⑤⑨⑩	● 餅つきのお話を楽しみ、季節行事の雰囲気を感じる。 ● 年末に餅つきをする意味を知り、行事のなかで餅つきを経験する。
生活 人言表 ①③④⑤⑨⑩	● 友達と関わるなかで、謝ることの大切さを知り、すすんで伝えるきっかけにする。 ● 友達との間で、嫌だったことやうれしかったことを出し合い、身近に起きたことをいっしょに考える。



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、日本の昔話をみんなで楽しむ。
 - ・保育絵本を活用して、順番を守るルールを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
お話 人環言表 ①③④⑤⑨⑩	● 日本の昔話をゆったりと楽しみながら、年末の季節感を味わう。 ● おじいさんがお地蔵様にどのような気持ちでかさをあげたのか（見返りを求めている優しさ）を子どもたちに理解できるように、身近な例を出しながら話をする。 ● 日々の保育のなかで、人に優しくしてもらったり、してあげたりしたときの気持ちを大切に感じられるようにする。
歌・シール 環言表 ⑥⑧⑨⑩	● ビスケットが増えていく変化だけでなく、雲などの変化にも注目しながら、歌の世界を楽しむ。 ● どの動物にどのお菓子をあげたいか想像しながらシールを貼る楽しさを味わう。
環境 健環言 ①⑥⑦⑨	● 身近な果物を大きくして見ることで、自然の不思議さを感じる。 ● 実際に触ったり食べたりしながら、身近な食べ物として興味・関心を深める。 ● りんごだけでなく、他の果物も五感で感じ、食べる大切さを育む。
生活 人言表 ③④⑤⑥⑨⑩	● 「順番を守る」というルールを覚えると、友達と気持ちよくいっしょに遊べることに気づく。 ● 登場人物のそれぞれの表情の変化がどのような心情の表れなのかを探り、この状況が自分だったらどのような気持ちになるか考えてみる。 ● 順番を守る大切さを感じた体験などを言葉で表現し、子どもたち自らが集団生活のなかでこのルールを守りたいと思える環境を整える。

5領域

健康 健康
環境 環境
人間関係 言葉
表現 表現

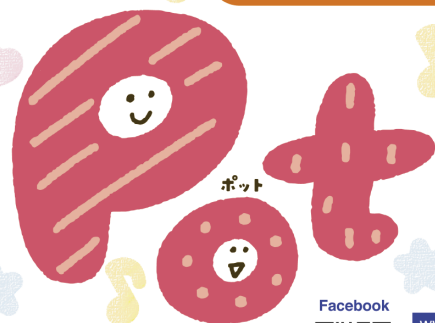
10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑦ 自然との関わり・生命尊重 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2022

12月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



ポット

Pot 公式 Facebook Twitter をチェック!

Facebook


www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennsyubu/

Twitter



毎日の保育をもっと Happy に!



大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ!

大特集 目からうろこのアイデアいっぱい! 100均でもっと便利! 楽しい!



ワンテーマでたっぷり! じっくり!

行事特集

とっておき
クリスマス製作

プチ特集

障害児保育園って
どんなところ?

保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実!



えほんとほいく 12月号/2022年12月1日発行 (第24巻第9号) 発行所/株式会社チャイルド本社 〒112-8512 東京都文京区小石川5-24-21
 電話(営業) 03-3813-2141 (編集) 03-3813-3785 指導協力/「ほいこえほん」研究会他 表紙絵/なかうちわか 漫画/すぎやまえみこ
 デザイン/カット/北村友紀 チャイルドブック・ホームページ <https://www.childbook.co.jp/>